

はなしんレポート

ミニ・ディスクロージャー

2020年(令和2年9月期)



花巻市博物館

花巻信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/hanamaki/>

花巻信用金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、花巻市、遠野市を中心とした地域を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業

の繁栄や生活の向上のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の発展に継続して努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

中小企業の経営支援に関する取組み

■花巻 夢・企業家塾の開催

次世代の企業経営者の育成支援を目的とし、開催しております。講座以外にも、合同企業交流会の開催やビジネスフェア等への出展、企業視察研修などを通して、広域にわたるネットワークの構築と連携先の創出に取り組んでおります。



■はなしんデザイン・ラボの開催

地域の産業発展・雇用創出を図ることを目的として、事業者様の新事業・新製品の開発、事業における課題解決及びイノベーションへの挑戦を導き、参加企業の成長支援に取り組んでおります。



■岩手県よろず支援拠点との合同相談会

岩手県よろず支援拠点「無料相談会」を毎月開催しております。販路拡大、事業承継など、事業者様が抱える様々な課題の解決に向け、岩手県よろず支援拠点との連携のもと、無料相談会を毎月開催しております。



地域貢献、地域活性化に関する取組み

■「特徴的な取組事例」三十四選に2つの取組みが認定

(令和2年5月19日)

「大学との連携を通じた『経営者及び金庫職員合同の実践経営の場』の創出」および「新現役交流会2.0～東北3県と新現役がつながる“芯”プロジェクト～」の2つの取組みが、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が認定する令和元年度の地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」に選ばれ、表彰を受けました。



■令和2年度花巻市感謝状を授受

(令和2年7月7日)

当金庫創立70周年事業として行った寄付に対して、花巻市より感謝状をいただきました。



■遠野市市制施行15周年記念功労者表彰

(令和2年10月1日)

当金庫創立70周年事業として行った寄付に対して、遠野市の市制施行15周年記念功労者として感謝状をいただきました。



■創立70周年記念事業

当金庫創立70周年記念事業の一環として、早池峰大償神楽保存会、早池峰岳神楽保存会、八木巻神楽保存会に対して、神楽幕等を寄付しました。



早池峰大償神楽保存会への寄付



早池峰岳神楽保存会への寄付



八木巻神楽保存会への寄付

地域貢献、地域活性化に関する取り組み

■提供講座を富士大学で開催 (令和2年9月28日から)

「地域金融論」の講座を当金庫提供講座として開講しております。フィールドワークを含めて講座を15時限行う予定です。



■岩手県暴力団追放推進センター感謝状を授受 (令和2年10月29日)

公益財団法人岩手県暴力団追放推進センターより、多年にわたり事業の推進に貢献したことに對して、感謝状をいただきました。



■NPO未来図書館との協働による キャリア教育支援

NPO未来図書館と協働で花巻市内の小学校・中学校のキャリア教育支援をしました。



■「SDG s 共同宣言」の表明 (令和2年6月15日)

信用金庫の日に岩手県内6信用金庫で「SDG s 共同宣言」を表明いたしました。

SDG s の理念のもと信用金庫の機能と役割を発揮することにより、地域社会の繁栄に貢献し、持続的な社会を実現するため「経済」「社会」「環境」の各分野で連携することとしました。



■「学生服回収ボックス」の設置

『学生服未来応援ファンドone support』に協力しました。



■「東北・夢の桜街道」第7回「はなしん児童桜の絵画コンクール」を開催 (令和2年6月26日から7月5日)

花巻市、遠野市の小学生の皆さんから 1,226作品のご応募をいただきました。最優秀賞など計30作品が選ばれ、表彰されたほか、応募いただいた全作品を花巻市交流会館において展示し、たくさんの方々にご来場いただきました。



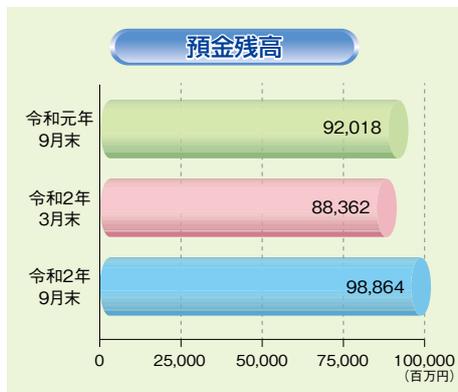
預金、貸出金の状況

(単位:百万円)

区 分	令和元年9月末	令和2年3月末	令和2年9月末
預金残高(未残)	92,018	88,362	98,864
貸出金残高(未残)	36,838	38,214	40,004

預金積金は、個人預金、法人預金増加により、令和2年9月末残高は前期末比10,502百万円(11.88%)増加し、98,864百万円となりました。

貸出金は、中小企業向け融資等の増加により、令和2年9月末残高は前期末比1,790百万円(4.68%)増加し、40,004百万円となりました。



貸出金業種別内訳

一部の大口先や特定の業種に偏ることなく、中小企業や個人のお客様など、幅広く地域の皆様にご利用いただいております。

(単位:百万円)

	令和元年9月期			令和2年3月期			令和2年9月期		
	貸出先数	貸出金残高	構成比	先数	貸出残高	構成比	先数	貸出残高	構成比
製 造 業	84	5,302	14.39%	83	5,298	13.86%	83	5,750	14.37%
農 業、林 業	12	66	0.17%	13	130	0.34%	11	119	0.29%
漁 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	2	36	0.09%	2	26	0.06%	2	24	0.05%
建 設 業	112	4,103	11.13%	114	3,986	10.43%	117	4,569	11.42%
電気・ガス・熱供給・水道業	2	35	0.09%	2	33	0.08%	2	32	0.07%
情 報 通 信 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運 輸 業、郵 便 業	15	686	1.86%	16	709	1.85%	17	903	2.25%
卸 売 業、小 売 業	133	4,458	12.10%	132	4,769	12.47%	132	4,990	12.47%
金 融 業、保 険 業	4	870	2.36%	4	863	2.25%	4	862	2.15%
不 動 産 業	54	4,465	2.12%	57	4,644	12.15%	60	4,794	11.98%
物 品 賃 貸 業	3	228	0.61%	3	196	0.51%	3	206	0.51%
学術研究、専門・技術サービス業	12	66	0.17%	13	94	0.24%	12	157	0.39%
宿 泊 業	14	2,171	5.89%	14	2,176	5.69%	14	2,487	6.21%
飲 食 業	68	1,213	3.29%	64	1,208	3.16%	72	1,351	3.37%
生活関連サービス、娯楽業	27	828	2.24%	26	971	2.54%	29	662	1.65%
教 育、学 習 支 援 業	5	19	0.05%	4	16	0.04%	5	17	0.04%
医 療、福 祉	19	939	2.54%	20	1,812	4.47%	21	1,816	4.53%
そ の 他 サ ー ビ ス	55	710	1.92%	52	688	1.80%	55	809	2.02%
小 計	621	26,205	71.13%	619	27,627	72.29%	639	29,555	73.88%
地 方 公 共 団 体	4	4,354	11.81%	4	4,080	10.67%	4	3,799	9.49%
個 人(住 宅・消 費 等)	2,832	6,278	17.04%	2,744	6,506	17.02%	2,586	6,649	16.62%
合 計	3,457	36,838	100.00%	3,367	38,214	100.00%	3,229	40,004	100.00%

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

損益の状況

(単位:百万円)

区 分	令和元年9月末	令和2年3月末	令和2年9月末
経常収益	652	1,325	610
経常利益	135	132	103
当期純利益	97	90	75

(単位:百万円)

区 分	令和元年9月末	令和2年3月末	令和2年9月末
業 務 純 益	141	115	111
実質業務純益	150	159	118
コア業務純益	146	153	117
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	90	79	45

資金運用収益の減少等により、業務純益は前年同月比30百万円(21.45%)減少し111百万円、当期純利益は前年同月比21百万円(22.40%)減少し75百万円となりました。



自己資本の状況

自己資本比率 **17.17%**

自己資本額 **77億21百万円**

自己資本は経営の基盤であり、自己資本が充実しているほど経営の安全性が高いとされております。金融機関の健全性及び安全度を示す自己資本比率の国内基準は4%以上であり、当金庫の自己資本比率は国内基準を大きく上回る17.17%であります。

なお、令和2年9月期は令和2年3月期に比較し、自己資本比率は0.19ポイント上昇しております。



自己資本の構成状況

(単位:百万円)

項 目	令和元年9月期	経過措置による 不算入額	令和2年3月期	経過措置による 不算入額	令和2年9月期	経過措置による 不算入額
	普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	7,600		7,586		7,662
うち、出資金及び資本剰余金の額	222		222		222	
うち、利益剰余金の額	7,377		7,371		7,440	
うち、外部流出予定額(△)	-		6		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	50		84		92	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	50		84		92	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	7,650		7,671		7,755	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	65		60		33	
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	7,585		7,611		7,721	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	43,288		44,815		44,972	
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	17.52%		16.98%		17.17%	

信用リスク及びオペレーショナル・リスクの所要自己資本の額

(単位:百万円)

項 目	令和元年9月期		令和2年3月期		令和2年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	41,210	1,648	42,749	1,709	42,906	1,716
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	2,077	83	2,066	82	2,066	82
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	43,288	1,731	44,815	1,792	44,972	1,798

有価証券の状況

安全性と流動性に十分配慮しつつ、安定的な収益確保のため、分散投資による効率的な運用を行っております。

満期保有目的の債券

該当ありません。

その他有価証券

(単位：百万円)

		令和2年3月期			令和2年9月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	31	26	4	111	107	3
	債券	7,236	6,975	260	11,402	11,105	296
	国債	979	915	64	3,015	2,947	68
	地方債	2,518	2,395	122	2,626	2,492	133
	社債	3,737	3,664	73	5,760	5,665	94
	その他	2,024	1,855	168	2,817	2,597	220
	小計	9,291	8,857	434	14,331	13,811	520
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	38	55	△16	170	191	△21
	債券	7,229	7,288	△59	8,626	8,694	△67
	国債	3,204	3,222	△18	5,773	5,820	△46
	地方債	391	400	△8	393	400	△6
	社債	3,633	3,666	△32	2,459	2,473	△14
	その他	3,117	3,269	△152	661	731	△69
	小計	10,385	10,613	△228	9,459	9,616	△157
合計		19,676	19,470	206	23,790	23,428	362

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

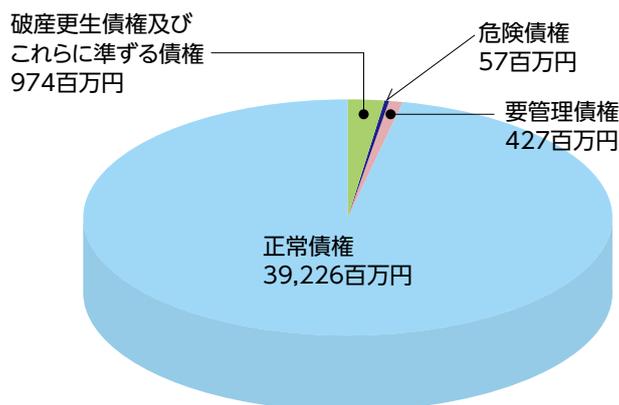
		令和2年3月期	令和2年9月期
		貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式及び関連法人等株式	子会社株式	10	10
その他有価証券	非上場株式	25	25

不良債権の状況

令和2年9月期における金融再生法上の不良債権の合計額は、1,459百万円で、総与信に占める割合は、3.59% (令和2年3月期3.29%) であります。

1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

金融再生法に基づく開示債権の状況



花巻信用金庫の概要

(令和2年9月30日現在)

創立年月日	昭和24年2月1日
本店所在地	花巻市吹張町11番10号
総資産	109,131百万円
預金	98,864百万円
貸出金	40,004百万円
自己資本比率	17.17%
出資金	222百万円
会員数	11,089人
店舗数	9店舗
常勤従業員数	94人

事業地区

岩手県花巻市
岩手県盛岡市(旧玉山区を除く)
岩手県北上市
岩手県遠野市
岩手県紫波郡



店舗一覧

本店	花巻市吹張町11番10号 (0198) 23-5311
一日市支店	花巻市一日市5番19号 (0198) 22-2022
石鳥谷支店	花巻市石鳥谷町好地第8地割32番地 (0198) 45-2525
大迫支店	花巻市大迫町大迫第3地割194番地1 (0198) 48-2121
東和支店	花巻市東和町土沢5区367番地 (0198) 42-3211
二枚橋支店	花巻市二枚橋町大通り2丁目13番地の1 (0198) 26-2011
宮守支店	遠野市宮守町下宮守30地割108番地1 (0198) 67-2530
南支店	花巻市豊沢町4番16号 (0198) 24-3131
若葉町支店	花巻市若葉町3丁目7番14号 (0198) 23-2161

キャッシュサービスコーナー設置場所

花巻市役所	(花巻市花城町)
イトーヨーカドー花巻店	(花巻市上小舟渡)
富士大学	(花巻市下根子)
ベルプラス松園店	(花巻市松園町)
マックスバリュ花巻店	(花巻市中根子)
アルテマルカン	(花巻市桜台)
X Y Z(ジーズ)花巻	(花巻市東宮野目)
銀河モール花巻	(花巻市高木)
花巻総合卸センター	(花巻市卸町)
na・te・mo	(花巻市不動)
コープ花巻あうる	(花巻市南新田)
石鳥谷総合支所	(花巻市石鳥谷町)
ジョイス石鳥谷店	(花巻市石鳥谷町)
東和総合支所	(花巻市東和町)
ショッピングタウンmm1	(遠野市宮守町)